



2010年 医学部 第1問

1 空間内の四面体 $OABC$ について、 $|\vec{OA}| = 3\sqrt{2}$, $|\vec{OB}| = 4$, $|\vec{OC}| = 3$, $\vec{OA} \cdot \vec{OB} = \frac{9}{2}$, $\vec{OA} \cdot \vec{OC} = \frac{11}{2}$, $\angle BAC = 60^\circ$ とする. このとき以下の 1 から 9 に該当する数値を答えなさい.

$|\vec{AB}| =$ 1, $|\vec{AC}| =$ 2 であり, また, $\vec{OB} \cdot \vec{OC} =$ 3 である.

$\angle BAC$ の二等分線と辺 BC の交点を D とするとき,

$\vec{OD} =$ 4 $\vec{OA} +$ 5 $\vec{OB} +$ 6 \vec{OC} である.

$\triangle OAC$ の重心 G と点 B を結ぶ線分が $\triangle OAD$ と交わる点を E とするとき,

$\vec{OE} =$ 7 $\vec{OA} +$ 8 $\vec{OB} +$ 9 \vec{OC} である.

なお, この空間の任意のベクトル \vec{p} は, 実数 s, t, u を用いて,

$$\vec{p} = s\vec{OA} + t\vec{OB} + u\vec{OC}$$

の形に表すことができ, しかも, 表し方はただ1通りである.